

社会教育通信

発行日
令和3年5月28日
編集発行
厚沢部町教育委員会
Tel 0139-64-3318
FAX 0139-64-3822
第17号

5月号

土橋自然観察教育林 (レクの森) を散策 〜厚沢部小学校〜

五月十四日、厚沢部小学校の中・高学年(三〜六年生)が、遠足として土橋自然観察教育林(レクの森)の散策などを行いました。

散策は、中学年と高学年に分かれ、社会教育係二人が小沼周辺の散策と見本林の説明を行いました。

林内の散策では、林内に表示されている「保安林」や「鳥獣保護区」の説明の他、ヒノキアスナロ(ヒバ)の葉とスギの葉の違いを触って感じてもらいました。児童からは「ヒバはツルツルして、スギはチクチクする。」など、それぞれの葉の特徴を捉えていました。小沼では葉の大きくなったミズバショウを見て、すべての学年の児童が「こんなに大きくなるの!」と声を揃えて驚いていました。



◀小沼に向かい、森の中へ



◀見本を散策。樹名板で樹木を確認



◀爪の様な形のバンクス松の松ぼっくり

見本林の樹木は、レクの森が国有林時に植栽され、日本の樹木その他、海外の樹木も植栽しており、職員の研修の場として利用されてきました。みな、他ではあまり見ることのできない植物に目を輝かせていました。中でも人気があったのは松ぼっくりです。バンクス松の松ぼっくりは非常に硬く、簡単には開きません。森林火災の熱で開いて種を巻き、他の木よりも先に育つ不思議な性質を持っています。

生徒は好奇心いっぱいに見本林を散策し、気になる植物を見つけると積極的に質問をしていました。

安心・安全なインターネットの 利用をご存じですか？

スマートフォン
の急激な普及やタブレット・ゲーム機など多様な端末の無線LANでのインターネット接続、コミュニケーションアプリやソーシャルメディアの利用拡大、低年齢層によるネットの利用など、青少年のインターネットの利用環境は大きく変化しています。

インターネットの利用により便利になる一方で、遭遇するリスクも多様化し、SNS上での誹謗中傷等、インターネット上の問題が社会的に深刻化しています。青少年が安心・安全にインターネットを利用するためのコンテンツが総務省で開設されていますのでご紹介いたします。



啓発ウェブサイトの新設

総務省では「上手にネットと付き合おう！〜安心・安全なインターネット利用ガイド〜」を開設しました。

未就学児・未就学児の保護者、青少年、保護者・教職員、シニアを対象とし、最新の内容も盛り込みながら、わかりやすく楽しく学べる内容となっています。
「子供のスマホの利用についてどうしたらいいか」や「インターネットを使う上で、どのようなことに気を付けなければならないか」などの場合などは是非ご活用ください。

【ウェブサイトの特徴】

- ① 全世代型の啓発
- ② イラスト等を用いた分かりやすい解説
- ③ 特集ページに「旬」の内容を掲載
- ④ 総務省以外の取組も紹介

https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/

インターネット トラブル事例

総務省では、インターネットに係る実際に起きた最新のトラブル事例を踏まえ、その予防法等をまとめた「**インターネットトラブル事例集**」を作成・更新し公表しています。

最新事例を扱う事例ページに加え、**カメラ機能を巡るトラブル**や、**情報のかたより**について特集したページ、**フィルターリング**や**ペアレンタルコントロール**について解説したページ等も収録されています。

【ウェブサイトの特徴】

- ① スマホやタブレット端末でも閲覧しやすい形式
- ② 各事例をわかりやすく解説する動画

https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/trouble/

教育委員会ホームページにも紹介しています

